

9 つけ置き洗いをする。



(1) ゴミ袋をかぶせたダンボール箱に、40℃以上のお湯を入れ、1ℓあたり大さじ3～4杯の重曹を溶かします。  
(2) ファン、スロットフィルタ、ベルマウス、オイルトレイ、ツマミをお湯につけ、よくかき混ぜてなじませます。  
(3) 1～2時間後(この間他の汚れ落としができません)、つけ置きしたものを取り出し、浮いた油汚れをスポンジでこすります。

(4) 汚れを落としたあと、洗剤が残らないよう水洗いし、水気をとってからよく乾かしてください。

⚠ 60℃以上の熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形するおそれがあります。

10 ファンを取り付ける。



※溝がシャフトピンに合っていないと異音が発生したり、落下によりけがをするおそれがあります。



(1) 本体開口部からファンを入れ、ファンの裏面の溝がシャフトピンに合うように差し込んでください。

(2) ファンが回らないように軽く手でおさえ、ツマミを「しまる」の方向に回して締め付けてください。

11 ベルマウスを取り付ける。



ベルマウスのツメ2ヶ所を差し込み、取付ねじ1ヶ所を締め付けてください。ベルマウスを取り付けてから、ファンを手で回してこすれ音がないことを確認してください。

12 スロットフィルタを取り付ける。



スロットフィルタの奥側下部を本体の板バネに押し付けながら取り付けます。

13 整流パネルを取り付ける。



整流パネルをしっかり両手で支え、フックにかけて整流パネルを閉じてネジをしっかり締めます。確実に固定されたことを確認してください。

14 オイルトレイを取り付ける。

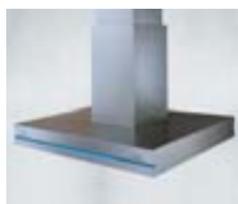


オイルトレイをオイルカバーの溝にはめ込み、奥までスライドさせて取り付けます。

[月1回のお手入れ]

[アイランドタイプ]

1 「日常のお手入れ」をする。



「日常のお手入れ」を行った後、フード内部までしっかり掃除をします。

2 整流パネルを外す。



前側上部両角のラッチを押し込み、一度下げて手前に引き出しながら開きます。その後、奥のフックから整流パネルを外します。

※整流パネルを外すと油が滴下する場合がありますのでご注意ください。

3 オイルトレイとスロットフィルタを外す。



(1) オイルトレイをゆっくりと手前に引き、抜き出します。

(2) スロットフィルタのツマミを回し、奥側に押しながら下げて外します。

4 センターフードの前蓋を外す。



手前に引きながら上部2ヶ所のツメをはずし、前蓋を外します。

5 ベルマウスを外す。



ベルマウスの取付ねじ3ヶ所を手でゆるめ、ベルマウスを外します。

6 ファンを外す。



ファンを押さえ、ツマミを「ゆるむ」の方向に回してはざした後、ファンを取り出します。

7 つけ置き洗いをする。

「ワイドオープンタイプ」の手順⑨と同様です。

8 ファンを取り付ける。

「ワイドオープンタイプ」の手順⑩と同様です。



9 ベルマウスを取り付ける。



「ワイドオープンタイプ」の手順⑪と同様です。

10 オイルトレイを取り付ける。



「ワイドオープンタイプ」の手順⑭と同様です。

11 スロットフィルタを取り付ける。



「ワイドオープンタイプ」の手順⑫と同様です。

12 整流パネルを閉じる。



整流パネルをしっかり両手で支え、奥側のフックにかけて押し込みながら閉じていき、上部両角のラッチに「カチッ」と音がするまで確実に押し込みます。

※両側のラッチが確実に固定されたことを確認してください。固定が不十分だと使用中に落下する可能性があり、大変危険です。

⚠ ファンの取り扱いについて

ファンを強く押さえたり、ぶついたり、落としたりして変形させないでください。異常な音や振動の原因となります。ワイドオープンタイプの場合、ファンの回転バランスをとる「バランスー(重り)」がついている機種がありますが、絶対に外さないでください。吸い込みの不調や異常な音の原因となります。

キッチン・レンジフード

(ワイドオープンタイプ(壁付))  
(アイランドタイプ(天井付))

日常のお手入れと、  
月1回の掃除をバランスよく。



■用意するもの

ゴム手袋、スポンジ、重曹、中性洗剤、雑巾、いらぬ布またはタオル、ダンボール箱、ゴミ袋  
①スロットフィルタ ②ファン  
③ベルマウス

レンジフードに付着した油を長期間そのままにしておくと、ガンコな汚れや塗装はがれの原因になります。レンジフードはキッチンの中でも特にお手入れに時間がかかるため、表面に目立つ汚れがいたらすぐに拭きとってください。日常のお手入れと月1回の掃除をバランスよく実施して、いつでもレンジフードを快適に使えるようにしましょう。今回は代表的な2タイプをご案内します。

PROFILE トヨタホームアフターサービス担当 植月 英貴  
[技術監修] DIYアドバイザー

レンジフードの塗装面を傷めないように、台所用中性洗剤とスポンジでお手入れしましょう。また、市販のフィルターを取り付けての運転、ファンを外した状態での運転は、故障の原因になります。いつでも快適に使える状態をキープするためにも、説明書をよく読み、正しくご使用ください。



[日常のお手入れ]

● 汚れたらすぐに雑巾で拭き取る。



(1) コンロ(ガラス面)を保護するために、不用品またはタオルをかぶせます。



(2) 水で湿らせた雑巾をよくしぼり、フード本体や整流パネルを拭きます。

POINT 油汚れがひどい時は…



(1) 中性洗剤を含ませたやわらかいスポンジで、フード本体や整流パネル、スイッチ類の汚れを拭き取ります。



(2) 表面に洗剤が残らないよう、水で湿らせた雑巾で洗剤をよく拭き取ります。

⚠ 鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります。お手入れの際は、必ず厚手のゴム手袋をしてください。

お手入れにかかる時間

約30分

(つけ置き洗いの時間は除く)

[月1回のお手入れ]

[ワイドオープンタイプ]

1 「日常のお手入れ」をする。



「日常のお手入れ」を行った後、フード内部までしっかり掃除をします。

2 オイルトレイを外す。



オイルトレイの両端を持ってゆっくりと外します。  
※油をこぼさないようご注意ください。

3 整流パネルを開ける。



上面両角の突起部(ネジ)をゆるめて整流パネルを開きます。

4 汚れを拭き取る。



整流パネルを開いた状態で、中性洗剤に浸したやわらかいスポンジでフード内部と整流パネルの汚れを拭き取ります。その後、洗剤が残らないよう、水で湿らせた布で洗剤をよく拭き取ります。

5 整流パネルをはずす。

開いた状態で整流パネルを両手でしっかりと持ち、上に少し押し上げて外します。

⚠ 整流パネルを外すと油が滴下する場合がありますのでご注意ください。

6 スロットフィルタを外す。



スロットフィルタのツマミを持って、上に少し押し上げて外します。

7 ベルマウスを外す。



ベルマウスの取付ねじ3ヶ所を手でゆるめ、右側2ヶ所のツメからスライドさせてベルマウスを外します。

8 ファンを外す。



(1) ファンが回らないように軽く手で押さえ、ツマミを「ゆるむ」の方向に回して外します。

